2024.03.10 子どもの日本語教育研究会第9回大会(横浜国立大学)大会企画研修 実践報告②

在籍級で輝ける場を増やす支援 ~日本語×教科支援で大切にしていること~

横浜市立潮田小学校国際教室担当教諭 横浜市小学校研究会多文化共生・国際教室研究部会部長 **高瀬** 円

「日本語ができる」ようになるとは?

N2に受かっても日本 語ができるようになっ たと思わなかった。

「ありがとう」 が通じた



教えてもらった 日本語が 伝わった! アルバイトを始めて、日本人と日本語で他愛もない会話ができたときに 「日本語ができるようになった」と思った。



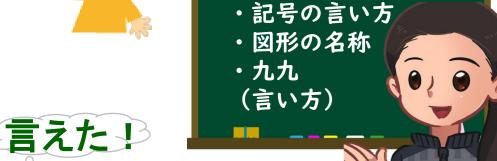
どの世代でも、日本語ができると感じるのは、ネイティブと日本語で「会話」ができたときが多いのだと感じました。 (高瀬インタビューによる)

国際教室での支援を通じて育てたいこと

面積? 求められるよ。 でも、日本語で言えないから、 手を挙げて発言なんてできないよ。



4×6=24 こたえは「24」です。



・数字の言い方





底辺は4cmです。

クラスメイトと話すきっかけ作り

さんからのおねがい加する。給食当番

クラスの活動に参 にも参加する。

きゅうしょくのとき

担任ないし担当が 支援に入らなくても できるために…

と、しらてくれると、しまでもかりますじい

日本語支援の5つの視点

直接古	①理解支援	日本語や学習内容の理解を促す支援
支援	②表現支援	表現内容の構成や日本の表現を促す支援
	③記憶支援	語彙や表現の記憶を促す支援
間接古	④自立支援	自分で学習する力を高める支援
支援	⑤情意支援	学習への動機づけなど、情意的側面での 支援

文部科学省学校教育におけるJSLカリキュラム(中学校編)

認知力と言語力

The Iceberg Model of Language Interdependence

(相互依存モデル)

母語力

日本語力

考える力・表現する力

Surface Features

Surface Features

表現する力

文法、音声、語彙、文字などの知識

Co 認知力 Profigures Sy (CUP) 比較や関係づけ、評価するなど思考や学習を支える

認知力と言語力

- ◎認知力と言語力は、それぞれで鍛える。
- ◎認知力を鍛えるときに
 - ・子どもが で育てた力を最大限に生かす!
 - ・かで育てる。

わたしの5種の神器教材

① 絵カード (ちびむすドリル ビンゴカードより)

②おはじき

③ひらがなカード (低学年:数字カード)

4紙

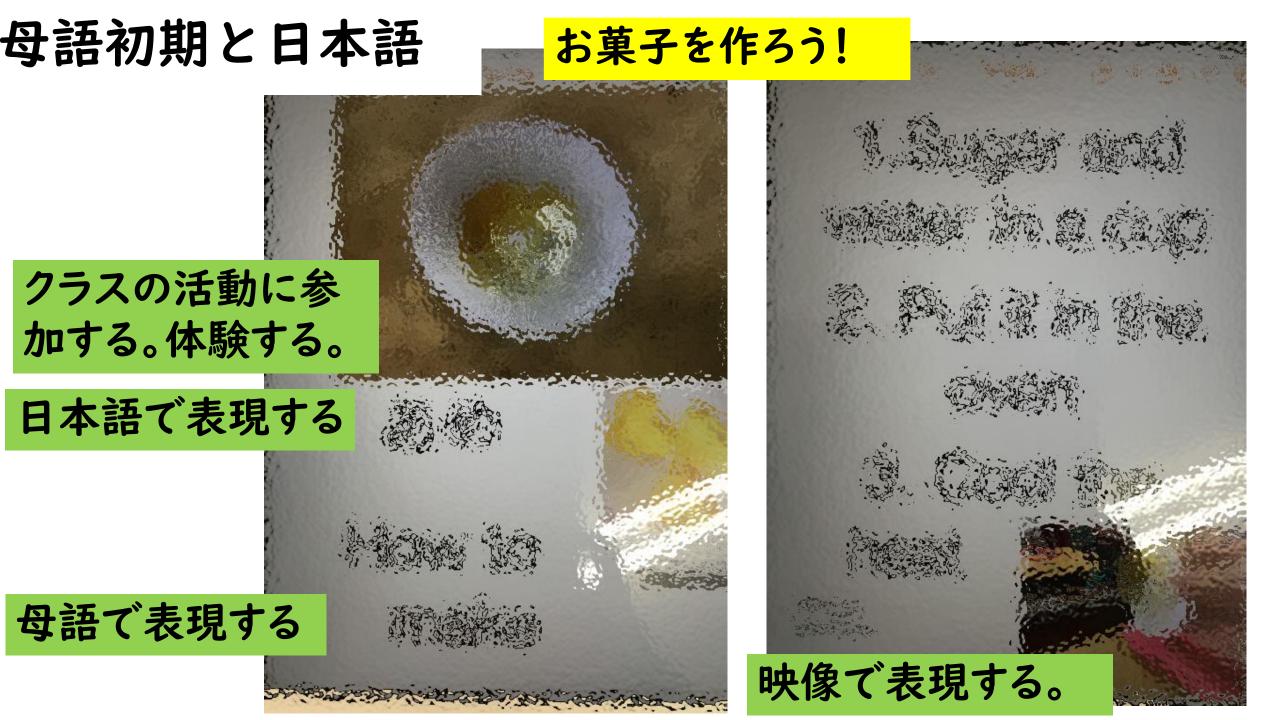
5 絵

日本語と教科の関係

「JSL 評価参照枠」の6段階のステージと「個別の指導計画」の学習目標項目の段階と 「外国人児童生徒受入れの手引き」の日本語プログラムとの関係について

	「JSL評価参照枠」	「個別の指導計画」の 学習目標項目の段階	「外国人児童生徒受入れの手引き」の 日本語プログラム	
ステージ	学齢期の子どもの在籍学級参加との関係			
1	学校生活に必要な日本語の習得が始まる。	初期指導 (前期)	日本語 技 日 教	
2	支援を得て、学校生活に必要な日本語の習得が進む。	初期指導 (後期)	教科の補習の神習の神習の神習の神習の神習の神習の神習の神習の神習の神習の神習の神習の神習	
3	支援を得て、日常的なトピックについて理解し、学 級活動にも部分的にある程度参加できる。	教科につながる 初歩的な学習	日本教習語科	
4	日常的なトピックについて理解し、学級活動にある 程度参加できる。	教科につながる 基礎的な学習	の統合	
5	教科内容と関連したトピックについて理解し、授業 にある程度の支援を得て参加できる。	教科につながる学習	響	
6	教科内容と関連したトピックについて理解し、積極 的に授業に参加できる。	教科学習		

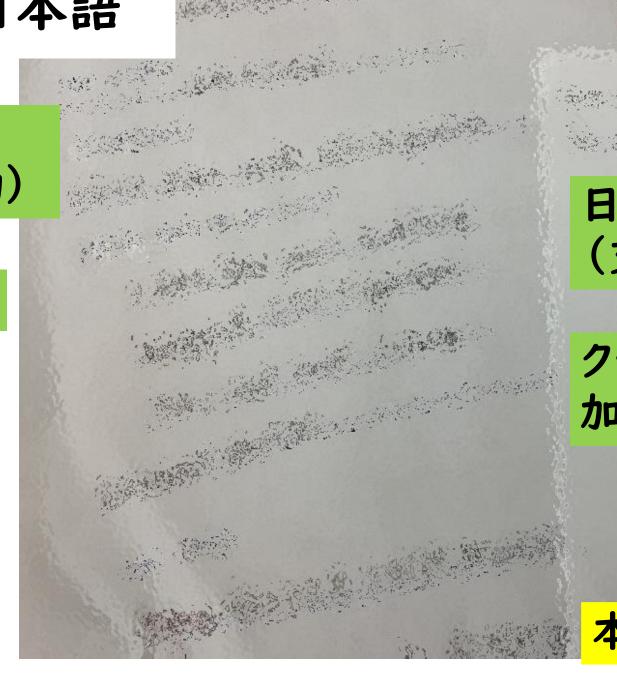
サバイバル日 本語期から 教科補習や 統合学習も 可能



母語と初期日本語

英語で本を読む。(活動)

英語で表現する



日本で表現する (支援者)

クラスの活動に参 加する(発表)

本を紹介しよう!

日本語で ランダムで I~I0まで言える IOの組み合わせが 瞬時に分かる

算数:10をつくろう

イラストを見て、 物の名前が言える

音を聞いて、文字 を選べる

かるたを楽しむ

イラストを見て、 平仮名を書く

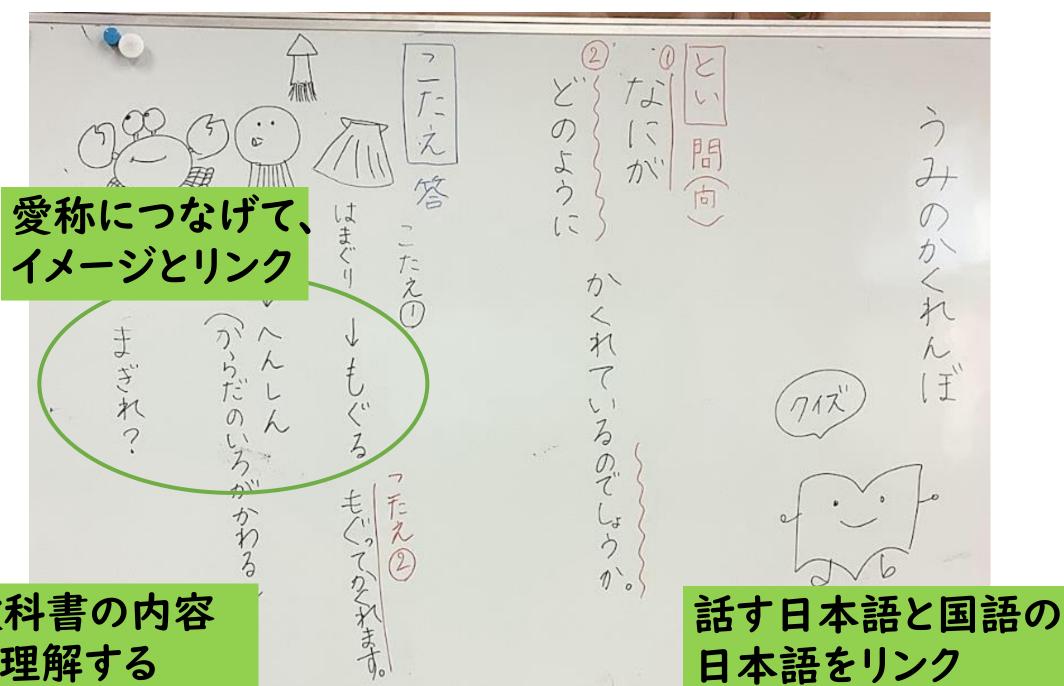
国語:「かきとかぎ」 清音と濁音

「かくれんぼ」 の遊び方を知る

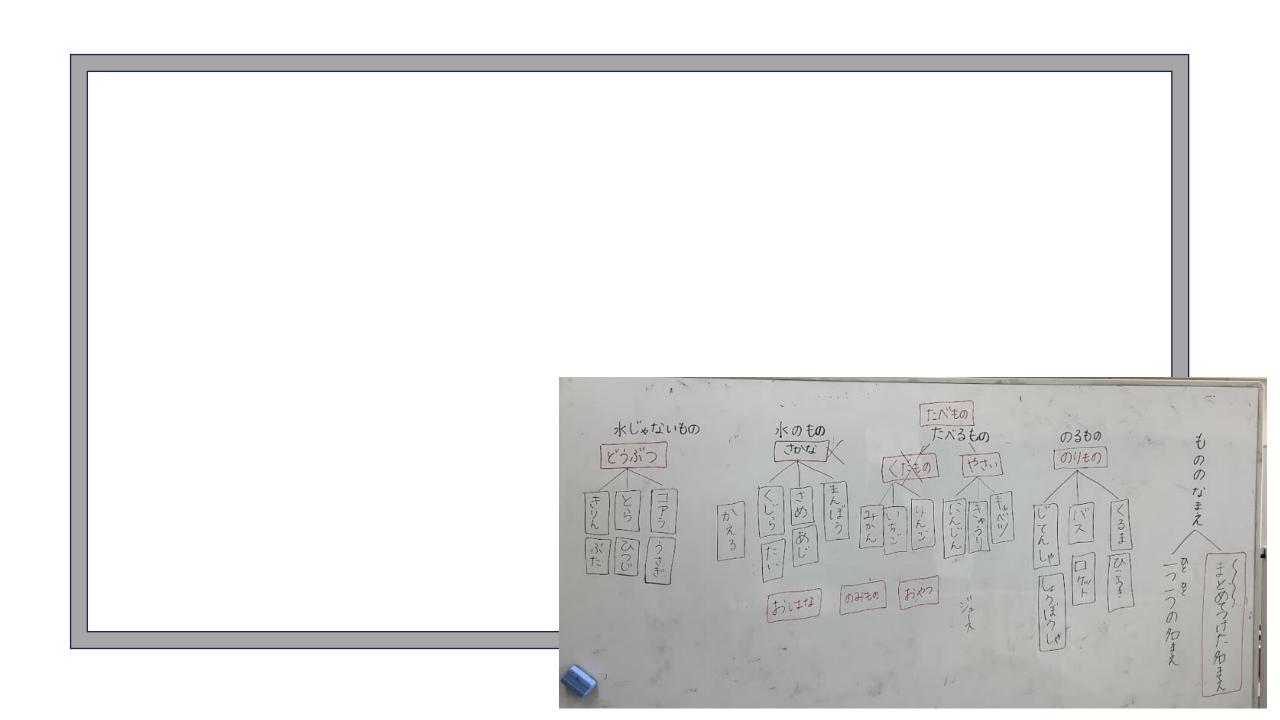
図鑑(写真が多い)を読み聞か せ 【文型指導】

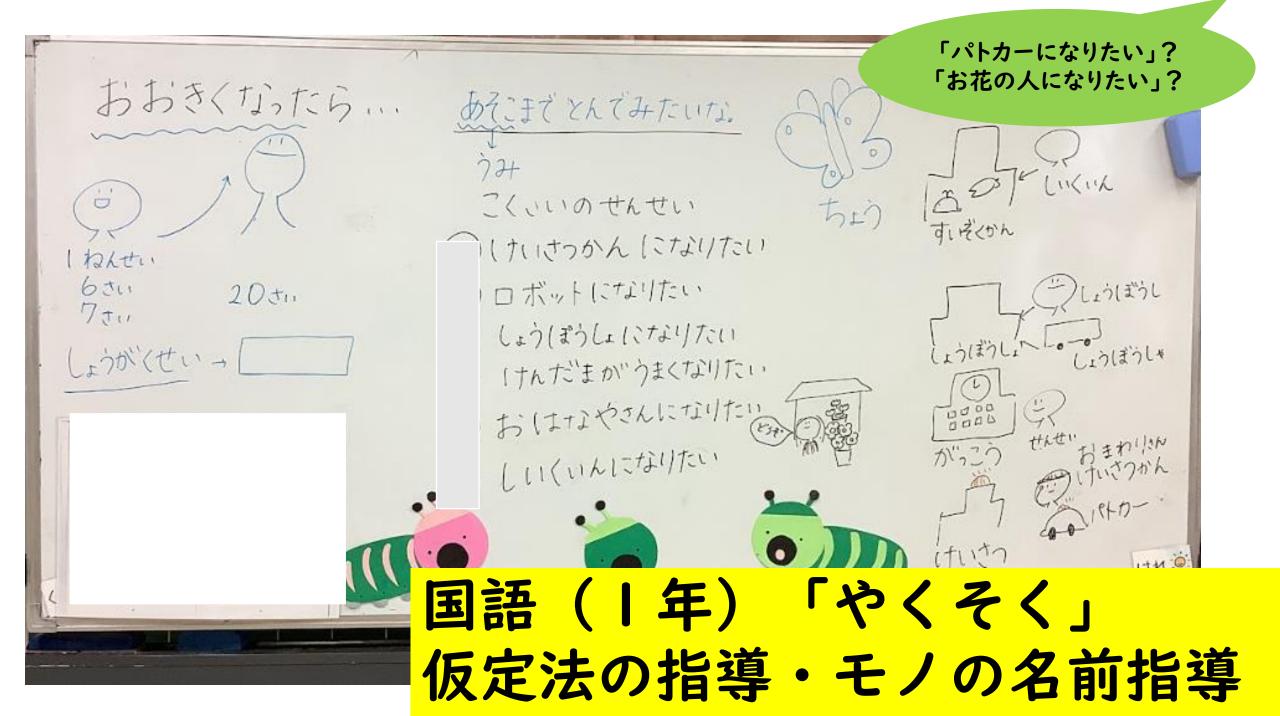
愛称をつける 【イメージ】

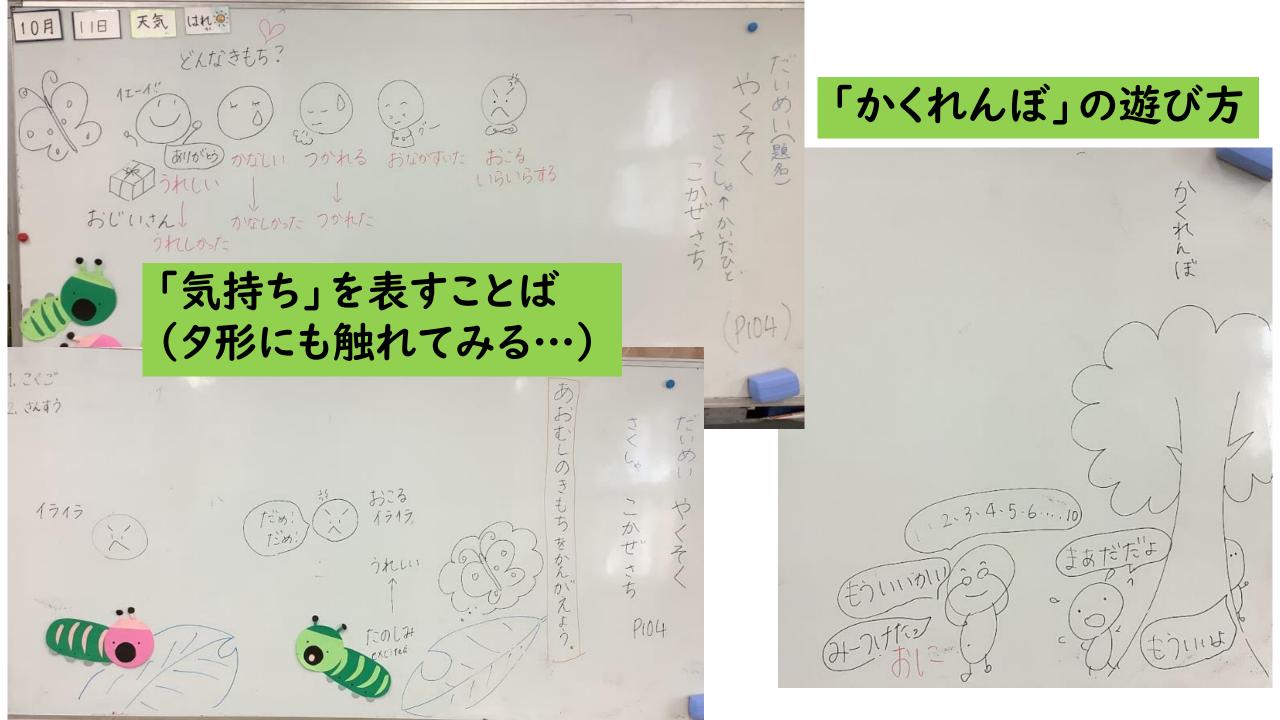
国語:「うみのかくれんぼ」(説明文)



教科書の内容 を理解する







「リライト教材」で

リライト教材とは・・・

特別支援の必要な子どもに対して、学習教材の文章を、 子どもが理解しやすいようにやさしい日本語(言葉)に 書き換えた教材のこと。

国語教材 大意とり

自信を育てる

筆者の創る世界(表現)が失 われる可能性

> 読解力が 育たない可能性

リライト教材を使い、国語の授業を国際教室で受ける。

「ごん日記」は母語で書くの書く。(日本語で書くかが思考と同レベルになっていない。)

クラスメイトと 同じ言語活動

国語:「ごんぎつね」(物語文)

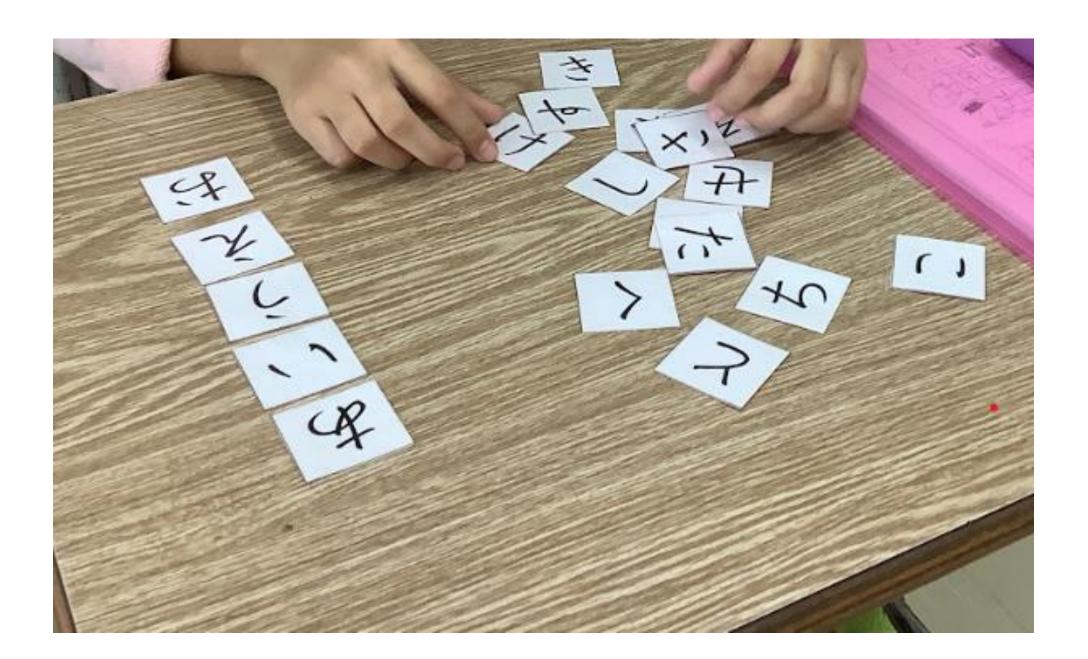
国語:「ごんぎつね」(物語文)

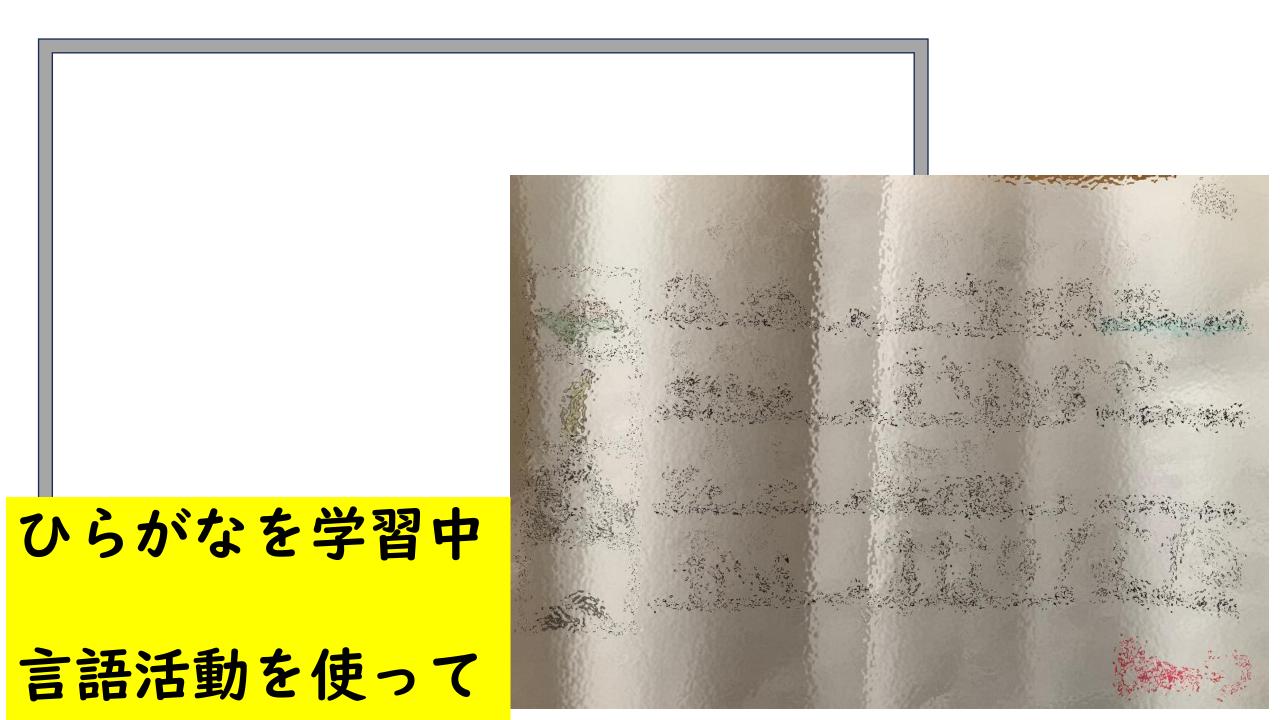
「リライト」で学ぶ

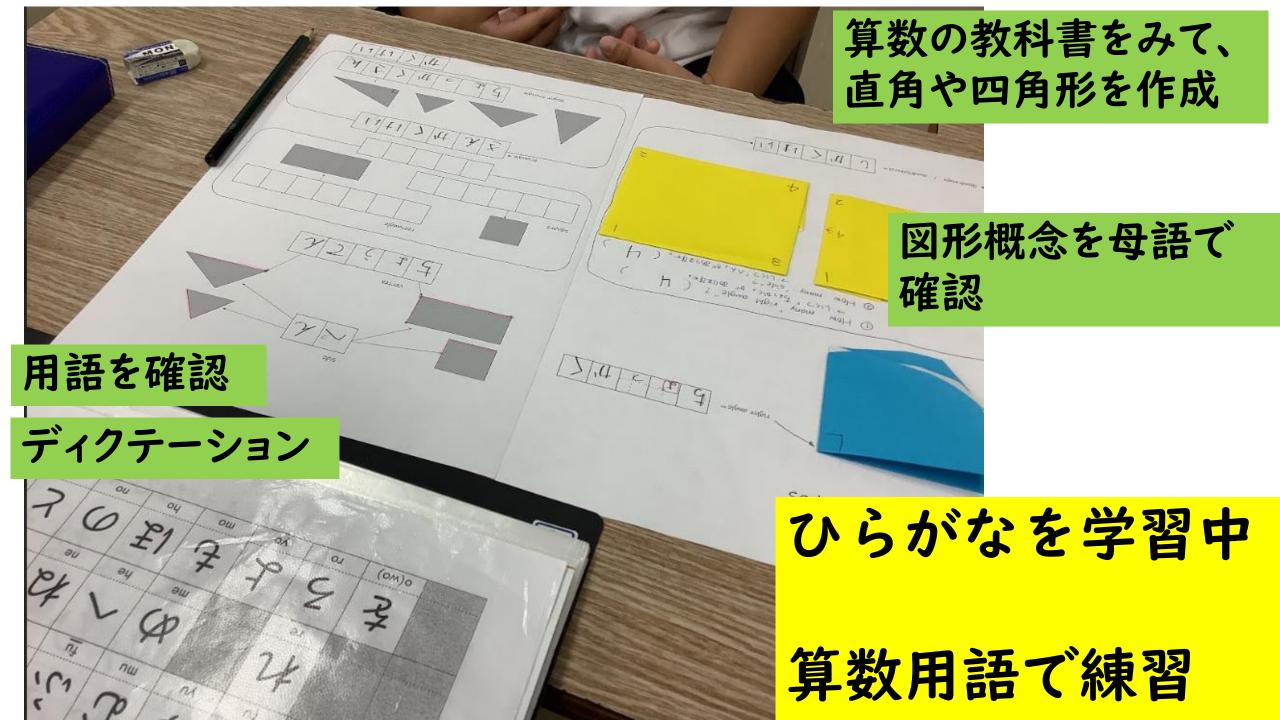
言語活動に入る 前に、母語で書か れたものを読む。

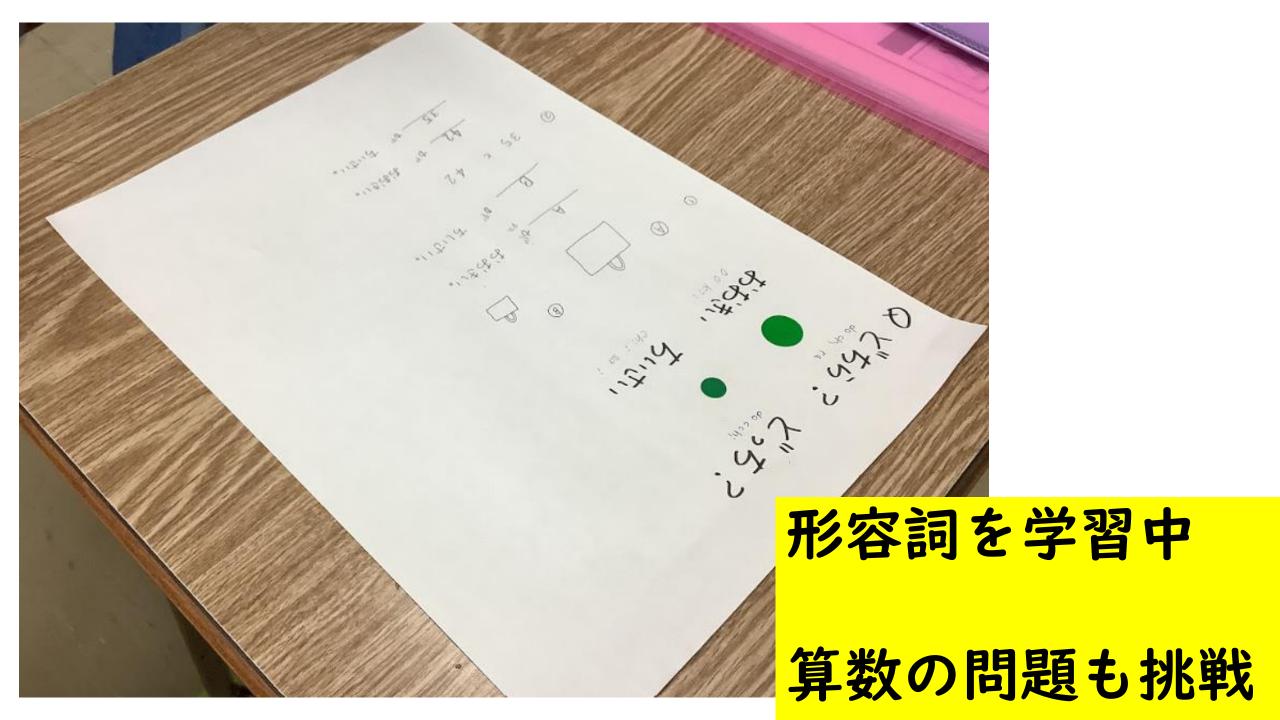
国語:「たぬきの糸車」(物語文)

国際教室で教科書で学ぶ

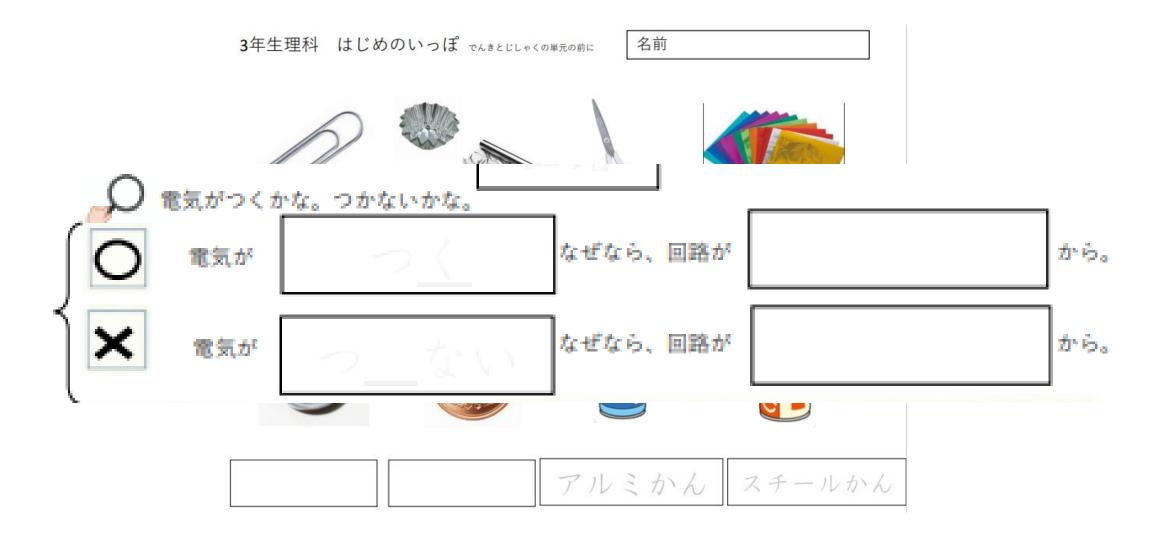
音読譜リライト教 材にて、言語活動 「紙芝居」に取り 組む 







「理科」で学ぶ日本語





わたしが大切にしていること

□子どもたちが「いま」必要な日本語や知識を。

□成長過程の子どもたちの実態に合った教材を。 オーダーメイドの使い方。

□子どもたちの「言いたい」「使いたい」環境をつくる



ご清聴 ありがとうございました